

生，三角状卵形，鋭頭で粗い鋸歯があり，基部は心形，両面に白色の細毛が密生する。葉柄は長さ1～3cm。花は茎頂や枝先に長さ2～4cmの花穂を形成する。がくは筒状で先が5裂し，裂片の先は裂る。花冠は淡紫色で紫色の斑点があり，唇形で長さ8～10mm。果は4分果からなる。分果は黒褐色，楕円形で長さ1.5mm。

繁殖法 種子と根茎により繁殖する。春に発生し，夏に開花する。種子は20／30℃変温条件下で10％が発芽した。種子の伝播は，風・雨・動物などによる。

生育地 樹園地・牧草地・路傍・荒地などに生育する。

農業上の重要性 ソ連・ニュージーランド・カナダ・アメリカ・ペルーなどの諸国における

樹園地や牧草地の雑草である。

その他 葉および花穂を cataria, catnip, catnep といい，中国では全草を假荊芥（カケイガイ）といって眼薬，駆風，興奮薬に用いる。マタタビと同様に iridomyrmecin などを含み，ネコ属の動物に対して特異な嗜好と興奮作用を示すという特性がある。

類似種 イヌハッカ属（*Nepeta* L.）はミソガワソウ属ともいい，世界に約250種がある。ここにとりあげた以外の雑草にはつぎのものがある。

- (1) *N. hederacea* (L.) Trev. アジア・北アメリカに分布。
- (2) *N. pilinux* P. H. Davis アジアに分布する多年草。

昭和60年度落葉果樹関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会 技術部

昭和60年度落葉果樹関係除草剤・生育調節剤委託試験成績検討会は，昭和61年2月6日（木），番町グリーンパレス（東京都千代田区二番町2）において，試験関係者および委託関係者132名参集のもとに開催された。

当検討会では，除草剤53薬剤149点，生育調節剤25薬剤79点，合計78薬剤228点について，各試験担当場所の報告，その質疑応答ならびに慎重な検討が行なわれた。

その判定結果は，次表の通りである。

昭和60年度 落葉果樹関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定結果一覧

A 除 草 剤

対象果樹 （品種名）	薬剤名・剤型 （商品名） 〔委託者名〕	有効成分および含有率（％）	試験実施 場所（数）	試験の種類〔ねらい，対象雑草〕 処理時期；散布薬量（製品/a） ＜水量/a＞；処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ	(1) AL-513 細粒	アラクロール ………5	山形，植調。 (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期（2回連	継続 —	・（薬害なし）

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) (委託者名)	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数)	試験の種類 [ねらい, 対象雑草] 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新 規 の 別 回 判 定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(1) AL-513 細粒 (つづき) [デュボン・ モンサント]	リニユロン ……1.3		用); 1200 g; ② 春～夏期(1回); 3000 g; 土壌表面処理.		
	(2) DBN4.5 粒 (カソロン) [カネショウ]	DBN…4.5	植調. (1)	適用性 [薬害] * 詳細は試験成績集録参照.	継続 (実)	・ (前回判定通り) [秋冬期処理; 清耕 維持; 一年生および ヨモギ・ギンギシ・ スギナ等の多年生雑 草] 秋冬期～早春期(11 ～2月), 500～800 g/a, 土壌処理.
	(3) 同 上	同 上	大阪, 島根. (2)	適用性 [薬害] ① 秋期および冬期(2回連 用); 1600 g; ② 秋期または冬期(1回); 4000 g; 土壌表面処理.	継続 (実)	
	(4) Dowco- 453 ①乳 [ダウケミカル]	ハロキシホッ プ……………10	長野中信. (1)	基礎 [効果・薬害, 一年生およ び多年生イネ科雑草] 雑草生育期(メヒシバ草丈30 cm以下時); 20, 40, 60ml; 全面茎葉処理.	新規 (実)	・ 適用性試験の実施.
	(5) glyphosa- te 液 (ラウンドアッ プ) [モンサント]	グリホサート ……………41	山梨, 香川 府中. (2)	適用性 [低水量散布の適用性を 大規模圃場にて確認, 一年生 雑草およびチガヤ・ヨモギ・ タンポポ・ギンギシ等多年生 雑草] 春・夏期, 雑草生育期; 25ml <2.5 l>; 全面茎葉処理.	継続 実・ 継	実: [低水量…大規模; 雑草全般;刈取代用] 春～夏期, 雑草生育 期, 25 ml/a < 2.5 l>, 全面茎葉処理. 継: 草種, 処理時期に ついて.
	(6) 同 上	同 上	長野, 福岡. (2)	適用性 [低薬量低水量散布の効 果, 一年生雑草全般(イネ科 主体)] 春・夏期, 雑草生育期; 10, 15, 20 ml < 1, 2.5 l>; 全 面茎葉処理.	継続 実・ 継	実: [低薬量・低水量; 一年生雑草全般;刈 取代用] 春～夏期, 雑草生育 期, 15～20 ml/a < 2.5 l>, 全面茎 葉処理. 継: 草種・草量と薬量, 散布量について.
	(7) glyphosa- te 液+DC MU水和 (ラウンドアッ プ+カーメッ クスD)	グリホサート ……………41 DCMU ……………78.5	山形, 長野 中信, 岡山. (3)	適用性 [現地混用による除草効 果, 一年生雑草およびチガヤ・ ヨモギ・ギンギシ等多年生雑 草] 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30 cm以下時); glyphosa- te (ml) + DCMU(g) … 20 +15, 25+20, 30+25; 全面	新規 実・ 継	実: [現地混用; 雑草 全般;刈取代用] 春～夏期, 雑草生育 期(草丈30 cm以下 時), glyphosate: 25～30ml+DCMU: 20～25 g/a, 全面茎 葉処理.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率(%)	試験実施 場所(数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(7) glyphosate液+DC MU水和 (つづき) [モンサント, デュポン]			茎葉処理.		継: 処理時期, 草種と 薬量について.
	(8) glyphosate液+lin- uron水和 (ラウンドアップ+ロロック ス) [モンサント, デュポン]	グリホサート ……………41 リニユロン ……………50	山形, 長野 中信, 岡山. (3)	適用性〔現地混用による除草効 果, 一年生雑草およびチガヤ・ ヨモギ・ギシギシ等多年生雑 草〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 約30cm時); glyphosate (ml)+linuron(g)…… 20+20, 25+25, 30+30; 全面茎葉処理.	新規 実 継	実: [現地混用; 雑草 全般; 刈取代用] 春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下 時), glyphosate: 25~30ml+linur- on; 25~30g/a, 全面茎葉処理. 継: 処理時期, 草種と 薬量について.
	(9) Hoe-866 液 (バスタ) [ヘキスト]	グルホシネー ト……………18.5	北海道中央, 青森畑作, 栃木, 長野 中信, 島根, 大分. (6)	適用性〔刈取り代用効果, 一年 生および多年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 30, 50, 75 ml<10~15l>; 全面茎葉 処理.	継続 実 継	実: [雑草全般; 刈取 代用] 春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下 時), 30~75ml/a, 全面茎葉処理. 継: 草種・草量と薬量 について.
	(10) 同 上	同 上	山形, 島根. (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 200 ml; ② 春～夏期(1回); 500 ml; 土壌処理.	継続 一	
	(11) KWH-60 一1 水和 [協和醗酵]	未公開……………65	植調. (1)	作用性〔殺草スペクトラム・残 効性, 一年生雑草全般〕 秋冬期または春夏期, 雑草発 生前; 14, 28, 42 g; 土壌表 面処理.	新規 (継)	・適用性試験の実施.
	(12) M&B-9057 液 (アーザラン) [アーザラン普]	アシュラム ……………37	植調. (1)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 300 ml; ② 春～夏期(1回); 750 ml; 土壌表面処理.	新規 継?	
	(13) MW-831 水溶	ピアラホス ……………20	秋田天王, 神奈川, 石 川砂丘地, 福岡. (4)	適用性〔刈取り代用効果, 一年 生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm時); 30, 50, 75 g; 全 面茎葉処理.	継続 実 継	実: [一年生雑草全般; 刈取代用] 春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下 時), 50~75 g/a,

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数)	試験の種類 [ねらい, 対象雑草] 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新緑 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(13) MW-831 水溶 (つづき) [明治製菓]					全面茎葉処理. ※: 処理時期, 草量・ 草種と薬量について.
	(14) MW-DC 水和 [明治製菓]	ピアラホス12 DCMU.....18	岩手大迫, 長野, 三重 伊賀, 広島. (4)	適用性 [刈り代用兼清耕維持 効果, 一年生雑草全般] 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 50, 75 g <10~15 l>; 全面茎葉処理.	継続 実 証	実: [一年生雑草全般; 刈り代用] 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下 時), 50~75 g/a, 全面茎葉処理. ※: 草種・草量, 処理 時期と薬量について.
	(15) SC-224 液 [ストウファー]	スルホセイト40.8	岩手大迫, 山梨, 島根, 福岡. (4)	適用性 [除草効果, 一年生およ び多年生雑草] 春・夏期, 雑草生育期; 25, 50, 75ml<10~15 l>; 全 面茎葉処理.	新規 証	・試験年次不足. 薬量をせがめて次年度検討.
	(16) 同 上	同 上	植調, 石川 砂丘地, 島 根. (3)	適用性 [薬害] ① 春期および夏期(2回連 用); 200ml; ② 春~夏期(1回); 500 ml; 土壌表面処理.	新規 証	・2年目の実施.
	(17) triflura- lin 乳 (トレファノサ イド) [塩野義製薬]	トリフルラリ ン.....44.5	秋田天王, 神奈川, 三 重伊賀, 福 岡, 熊本 <S.59秋冬 処理含む>. (5)	適用性 [除草効果, 一年生イネ 科雑草] 春期および夏~秋期, 雑草発 生前; 30, 40ml<10 l>; 土壌表面処理.	継続 実 証	・[一年生イネ科雑草; 清耕維持] 春~秋期, 雑草発 生前, 30~40 ml/a, 土壌表面処理.
	(18) 同 上	同 上	植調, 山梨. (2)	適用性 [薬害] ① 春期および夏期(2回連 用); 80ml; ② 春~夏期(1回); 200 ml; 土壌表面処理.	継続 —	
	(19) 同 上	同 上	山梨. (1)	適用性 [ベーパーによる薬害の 有無(ビニール被覆栽培)] 開花期, 雑草発生前; 80ml; 土壌表面処理. * 詳細は試験成績集録参照.	継続 —	
	(20) triflura- lin 粒 (トレファノサ イド)	トリフルラリ ン.....2.5	山梨, 大阪. (2) <S.59秋 冬>熊本.	適用性 [薬害] 春期または夏期(1回); 1200 g; 土壌混和処理.	新規 実 証	・前回通り. 実: [清耕維持; 一 年生イネ科雑草] 春~秋期, 雑草発 生前, 400~600

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (県)	試験の種類 [ねらい, 対象雑草] 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新続 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(20) trifluralin 粒 (つづき) [塩野義製薬]					g/a, 土壌混和処理. 継: 処理時期, 薬量, 草種について.
2. ナシ	(1) DCMU, DC PA, NAC 水和 (ストロンダック) [ストロンダック普]	DCMU... 7 DCPA...45 NAC... 9	千葉, 兵庫 但馬, 大分. (3)	適用性 [刈取り代用兼清耕維持 効果, 一年生雑草全般] 春・夏期, 雑草生育(盛)期 (草丈30~50cm時); 100, 150g <10~15l>; 全面茎 葉処理.	新続	・試験年次不足. ・処理時期, 薬量につ いて.
	(2) glyphosate 液 (ラウンドアップ) [モンサント]	グリホサート41	埼玉, 長野 南信. (2)	適用性 [低水量散布の適用性を 大規模園場にて確認, 一年生 雑草およびチガヤ・ヨモギ・ タンポポ・ギンギシ等多年生 雑草] 春・夏期, 雑草生育期; 25ml <2.5l>; 全面茎葉処理.	継続 実・ 継	実: [低水量...大規模; 雑草全般; 刈取代用] 春~夏期, 雑草生育 期, 25ml/a <2.5 l>, 全面茎葉処理. 継: 草種, 処理時期に ついて.
	(3) 同 上	同 上	千葉, 長野 南信. (2)	適用性 [低薬量低水量散布の効 果, 一年生雑草全般(イネ科 主体)] 春・夏期, 雑草生育期; 10, 15, 20ml <1, 2.5l>; 全 面茎葉処理.	継続 実・ 継	実: [低薬量, 低水量; 一年生雑草全般; 刈 取代用] 春~夏期, 雑草生育 期, 15~20ml/a <2.5l>, 全面茎 葉処理. 継: 草種・草量と薬量, 散布量について.
	(4) Hoe-866 液 (バスタ) [バスタ協]	グルホシネー ト.....18.5	栃木, 長野 南信, 新潟, 愛知, 大分. (5)	適用性 [刈取り代用効果, 一年 生および多年生雑草全般] 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 30, 50, 75 ml <10~15l>; 全面茎葉 処理.	継続 実・ 継	実: [雑草全般; 刈取 代用] 春~夏期, 雑草生 育期(草丈30cm以下 時), 30~75ml/a, 全面茎葉処理. 継: 草種・草量と薬量 について.
	(5) 同 上	同 上	埼玉, 鳥取. (2)	適用性 [薬害] ① 春期および夏期(2回連 用); 200ml; ② 春~夏期(1回); 500 ml; 土壌表面処理.	継続	
	(6) KH-212 3-2, 4-2, 4-3 粒	DBN..... ...3, 4, 4 DCMU ...2, 2, 3	埼玉, 新潟, 兵庫但馬梨 試験地, 大 分. (4)	適用性 [清耕維持効果, 一年生 雑草およびギンギシ・タンポ ポ・オーチャードグラス・ス ギナ等多年生雑草] 秋冬期, 雑草発生前~始期;	継続 実・ 継	実: [秋冬期処理; 一 年生およびヨモギ・ ギンギシ・スギナ等 の多年生雑草, 清耕 維持]

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (効)	試験の種類〔わらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. ナシ (つづき)	(6) KH-212 粒 (つづき) 〔カネショウ〕			3-2, 4-2, 4-3 粒 各 600 g; 全面土壌処理.		秋冬期(11~1月), 各剤 600 g/a, 土壌 処理. 継: 清耕園での効果確 認.
	(7) MR-24 液 〔モンサント〕	グリホサート … 180 g/l 2,4 P A … 80 g/l	茨城, 神奈 川, 鳥取. (3)	適用性〔刈取り代用効果, 一年 生雑草およびチガヤ・ヨモギ・ タンポポ・ギシギシ・スギナ 等多年生雑草〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 20~30cm時); 30, 40, 50 ml <5~10 l>; 全面茎葉 処理.	新規 継	・試験年次, 例数不足.
	(8) 同 上	同 上	植調, 鳥取. (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 100 ml; ② 春~夏期(1回); 250 ml; 土壌表面処理.	新規 継	・2年目の実施.
	(9) MR-28 液 〔モンサント〕	グリホサート … 180 g/a M C P … 80 g/a	茨城, 神奈 川, 鳥取. (3)	適用性〔刈取り代用効果, 一年 生雑草およびチガヤ・ヨモギ・ タンポポ・ギシギシ・スギナ 等多年生雑草〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 20~30cm時); 30, 40, 50 ml <5~10 l>; 全面茎葉 処理.	新規 継	・試験年次不足.
	(10) 同 上	同 上	植調, 三重. (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 100 ml; ② 春~夏期(1回); 250 ml; 土壌表面処理.	新規 継	・2年目の実施.
	(11) MW-831 水溶 〔明治製薬〕	ピアラホス ………20	福島, 長野 南信, 愛知, 兵庫但馬梨 試験地, 熊 本. (5)	適用性〔刈取り代用効果, 一年 生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30 cm以下時); 30, 50, 75 g; 全面茎葉処理.	新規 実 継	実: 〔一年生雑草全般; 刈取り代用〕 春~夏期, 雑草生育 期(草丈 30 cm以下 時), 50~75 g/a, 全面茎葉処理. 継: 処理時期(草種・ 草量)と薬量につい て.
	(12) SC-224 液	スルホセイト ………40.8	茨城, 長野 南信, 鳥取.	適用性〔除草効果, 一年生およ び多年生雑草〕	新規 継	・試験年次, 例数不足.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率(%)	試験実施 場所(数)	試験の種類(ねらい, 対象雑草) 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	継続 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. ナシ (つづき)	(12) SC-224 液 (つづき) [ストウファー]		(3)	春・夏期, 雑草生育期; 25, 50, 75 ml < 10~15 l >; 全面茎葉処理.		
	(13) 同 上	同 上	植調, 三重, 鳥取. (3)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連用); 200 ml; ② 春~夏期(1回); 500 ml; 土壌表面処理.	新規 継	・2年目の実施.
	(14) SL-236 乳 (ワンサイド) [石原産業]	フルアジホップ……………35	福島, 千葉, 三重, 兵庫 但馬梨試験地. (4)	適用性〔除草効果, 一年生イネ科雑草〕 春~夏期, 雑草生育期(草丈10~20 cm時); 10, 20, 30 ml; 全面茎葉処理.	継続 継	・処理時期, 薬量, 草種および薬害試験の実施.
	(15) 同 上	同 上	千葉, 三重. (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連用); 60 ml; ② 春~夏期(1回); 150 ml; 土壌表面処理.	新規 継	・2年目の実施.
	(16) trifluralin 乳 (トレファノサイド) [塩野義製薬・ 武田薬品工業]	トリフルラリン……………44.5	茨城, 千葉, 新潟, 兵庫 但馬梨試験地, 大分. (5)	適用性〔除草効果, 一年生イネ科雑草〕 春期および夏~秋期, 雑草発生前; 30, 40 ml; 土壌表面処理.	継続 実・ 継	実: 〔一年生イネ科雑草; 清耕維持〕 春~秋期, 雑草発生前, 30~40 ml/a, 土壌表面処理. 継: 処理時期, 薬量について.
	(17) 同 上	同 上	植調, 鳥取 <自主試験含む>. (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連用); 80 ml; ② 春~夏期(1回); 200 ml; 土壌表面処理.	継続 一	
3. モモ	(1) glyphosate 液 (ラウンドアップ) [モンサント]	グリホサート……………41	長野東部, 山梨. (2)	適用性〔低水量散布の適用性を大規模圃場にて確認, 一年生雑草およびチガヤ・ヨモギ・タンポポ・ギンギン等多年生雑草〕 春・夏期, 雑草生育期; 25 ml < 2.5 l >; 全面茎葉処理.	継続 実・ 継	実: 〔低水量…大規模; 雑草全般;刈取代用〕 春~夏期, 雑草生育期, 25ml/a, <2.5 l>, 全面茎葉処理. 継: 草種, 処理時期について.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤名 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率(%)	試験実施 場所(数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
3. モモ (つづき)	(2) Hoe-866 液 (バスタ) [バスタ協]	グルホシネート……………18.5	山形, 長野 東部, 和歌 山紀北, 香 川府中, 福 岡豊前, (5)	適用性〔刈取り代用効果, 一年 生および多年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30 cm以下時); 30, 50, 75 ml<10~15 l>; 全面茎葉 処理.	継続 実 継	実: [雑草全般; 刈取 代用] 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30 cm以下 時), 30~75ml/a, <10~15 l>, 全面 茎葉処理. 継: 処理時期, 草種・ 草量, 濃度について.
	(3) 同 上	同 上	福島, 岡山, (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 200 ml; ② 春~夏期(1回); 500 ml; 土壌表面処理.	新規 継	・2年目の実施.
	(4) triflura- lin 乳 (トレファノサイド) [塩野義製薬・ 武田薬品工業]	トリフルラリン……………44.5	福島, 山梨, 和歌山紀北, 岡山, 福岡 豊前, (5)	適用性〔除草効果, 一年生イネ 科雑草〕 春期および夏~秋期, 雑草発 生前; 30, 40 ml; 土壌表面 処理.	継続 実	・[一年生イネ科雑草; 清耕維持] 春~秋期, 雑草発 生前, 30~40 ml/a, 土壌表面処理(砂土・ 砂壤土を除く).
	(5) 同 上	同 上	山形, 岡山, (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 80 ml; ② 春~夏期(1回); 200 ml; 土壌表面処理.	継続 —	
	(6) triflura- lin 粒 (トレファノサ イド) [塩野義製薬]	トリフルラリン……………2.5	山形, 山梨, (2)	適用性〔薬害〕 春期または夏期(1回); 1200 g; 土壌混和処理.	新規 実 継	実: [一年生イネ科雑 草; 清耕維持] 春~秋期, 雑草発 生前, 500~600 g/a, 土壌混和処理. 継: 処理時期, 薬量, 草種, 処理法につい て.
4. ウメ	(1) DDX 水和 (クサダウ DX) [北興化学]	DCMU…10 DCPA…40 XMC…3	群馬, 和歌 山紀北, 徳 島県北, (3)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持 効果, 一年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30 cm以下時); 100, 150 g <10~15 l>; 全面茎葉処理.	継続 実	・[一年生雑草全般; 刈取り代用兼清耕維持] 春~夏期, 雑草生育 期(草丈30 cm以下 時), 100~150g/a <10~15 l>(展着 剤加用), 全面茎葉 処理.
	(2) 同 上	同 上	群馬, 和歌 山紀北, (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 400 g; ② 春~夏期(1回); 1000 g; 土壌表面処理	継続 —	

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数)	試験の種類〔ねらい, 対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. ウ メ (つづき)	(3) glyphosate 液 (ラウンドアップ) [モンサント]	グリホサート ……………41	群馬, 福井. (2)	適用性〔低水量散布の適用性を 大規模圃場にて確認, 一年生 雑草およびチガヤ・ヨモギ・ タンポポ・ギンギン等多年生 雑草〕 春・夏期, 雑草生育期; 25 ml < 2.5 l >; 全面茎葉処理.	継続 実 継	実: [低水量…大規模; 雑草全般;刈取代用] 春～夏期, 雑草生育 期, 25 ml/a < 2.5 l >, 全面茎葉処理. 継: 草種, 処理時期に ついて.
5. カ キ	(1) DCMU, DC PA, NAC 水和 (ストロンダッ ク) [ストロンダッ ク普]	DCMU…7 DCPA…45 NAC…9	岐阜, 島根, 福岡. (3)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持 効果, 一年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育(盛)期 (草丈30~50cm時); 100, 150 g < 10~15 l >; 全面茎 葉処理.	新規 実 継	実: [一年生雑草全般; 刈取代用] 春～夏期, 雑草生育 期, 150 g/a < 10~ 15 l >, 全面茎葉処 理. 継: 処理時期(草種・ 草量), 薬量につい て.
	(2) DDX 水和 (クサダウン DX) [北興化学]	DCMU…10 DCPA…40 XMC…3	福島会津, 静岡落葉果 試, 奈良. (3)	適用性〔刈取り代用兼清耕維持 効果, 一年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈 30cm以下時); 100, 150 g < 10~15 l >; 全面茎葉処理.	継続 実	・ [一年生雑草全般; 刈取代用兼清耕維持] 春～夏期, 雑草生育 期(草丈30cm以下 時), 100~150 g < 10~15 l > (展 着剤加用), 全面茎 葉処理.
	(3) 同 上	同 上	新潟離島, 奈良. (2)	適用性〔薬害〕 ① 春期および夏期(2回連 用); 400 g; ② 春～夏期(1回); 1000 g; 土壌表面処理.	継続 —	
	(4) glyphosate 液 (ラウンドアップ) [モンサント]	グリホサート ……………41	新潟離島, 奈良. (2)	適用性〔低水量散布の適用性を 大規模圃場にて確認, 一年生 雑草およびチガヤ・ヨモギ・ タンポポ・ギンギン等多年生 雑草〕 春・夏期, 雑草生育期; 25ml < 2.5 l >; 全面茎葉処理.	継続 実 継	実: [低水量…大規模; 雑草全般;刈取代用] 春～夏期, 雑草生育 期, 25ml/a < 2.5 l >, 全面茎葉処理. 継: 草種, 処理時期に ついて.
	(5) 同 上	同 上	岐阜, 和歌 山紀北. (2)	適用性〔低薬量低水量散布の効 果, 一年生雑草全般(イネ科 主体)〕 春・夏期, 雑草生育期; 10, 15, 20 ml < 1, 2.5 l >; 全 面茎葉処理.	継続 実 継	実: [低薬量・低水量; 一年生雑草全般;刈 取代用] 春～夏期, 雑草生育 期, 15~20 ml/a < 2.5 l >, 全面茎 葉処理. 継: 草種・草量と薬量, 散布量について.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (例)	試験の種類〔ねらい、対象雑草〕 処理時期; 散布薬量(製品/a) <水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
5. カキ (つづき)	(6) Hoe-866 液 (バスタ) [バスタ協]	グルホシネート……………18.5	新潟離島, 岐阜, 奈良, 島根, 福岡. (5)	適用性〔刈取り代用効果, 一年生および多年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下時); 30, 50, 75 ml <10~15 l>; 全面茎葉処理.	新規 実・ 継	実: [雑草全般; 刈取り代用] 春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下時), 30~75ml/a <10~15 l>, 全面茎葉処理. 継: 草種・草量と薬量について.
6. クリ	(1) Hoe-866 液 (バスタ) [バスタ協]	グルホシネート……………18.5	茨城, 兵庫 経営, 愛媛 鬼北, 熊本. (4)	適用性〔刈取り代用効果, 一年生および多年生雑草全般〕 春・夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下時); 30, 50, 75 ml <10~15 l>; 全面茎葉処理.	新規 実・ 継	実: [雑草全般; 刈取り代用] 春~夏期, 雑草生育期(草丈30cm以下時), 30~75ml/a <10~15 l>, 全面茎葉処理. 継: 草種・草量と薬量について.

B 生育調節剤

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) [委託者名]	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (例)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (巨峰等)	(1) CS-11 水和 [白石カルシウム]	CaCO ₃ …67 MgSO ₄ …25 H ₃ BO ₃ …3 固着剤等…5	福岡, 佐賀. (2)	適用性〔果実の品質向上; Mg・B欠乏および縮果病の回避〕 6月中旬, 7月中旬(2回散布); 50倍; 立木全面散布.	継続 実・ 継	実: [果実の品質向上およびMg・B欠乏回避] 6月中旬および7月中旬の2回, 50倍液, 立木全面散布. 継: 縮果病等に対する効果確認.(処理時期, 回数, 濃度について)
(巨峰, ピオーネ)	(2) J-455 乳 (エルゴール) [日産化学]	エチクロゼート……………1	神奈川, 三重伊賀, 香川府中, 佐賀, 大分. (5)	適用性〔果実の熟期促進・品質向上(着色促進, 増糖等)〕 開花始10~5日前および花振い後(満開10~15日後)の2回散布; 1000倍(10 ppm), 500倍(20 ppm)<10~20 l>; 立木全面散布(樹別処理).	継続 継	・処理時期, 回数, 濃度について.(樹勢一樹の状態との関係)
(デラウェア)	(3) KT-30 液 [デラウェア]	ホブロン(ISO申請中)……………0.4	山梨, 大阪, 島根. (3)	適用性〔花振い防止(開花時単用処理の検討)〕 満開約14日前; GA100ppm; 花房浸漬処理→開花始(満開約3日前), 満開当日; ハウス…5~10ppm, 露地…1~	継続 実・ 継	実: [花振い防止(開花時処理)] 開花始~満開日, 3~5 ppm液, 花房浸漬または散布<但し, GA処理は慣行>.

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新緑の 別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(3) KT-30 液 (つづき) 〔協和醗酵〕			5 ppm; 花房浸漬または散布 (KT-30 単用) 処理→満開 10日後; GA 75~100ppm; 果房浸漬処理.		継: 濃度について.
(巨峰)	(4) 同 上	同 上	山形, 長野, 長野中信. (3)	適用性〔果粒肥大, 品質向上 ＜無核…濃度および品質(果 色と糖度)向上の検討>, <有 核…果粒肥大効果の検討>〕 ＜無核>第1回目: 満開7~ 5日前; GA 10~25ppm単用; 花房浸漬処理→第2回目: 満 開10日後; GA 25ppm + KT 0, 5, 10ppm; 果房浸漬処理. ＜有核>満開10日後; GA 0, 10, 20, 25ppm + KT 0, 3, 5, 10ppm; 果房浸漬処理.	継続 実・ 継	実: 〔果粒肥大〕 ＜無核> 第1回目: 満開7~ 5日前(開花始3~ 2日前), GA 10~ 25ppm), 花房浸漬 処理. 第2回目: 満開10~ 15日後, GA (25ppm) +5~10ppm, 果房浸 漬処理. ＜有核> 3~10ppm単用(満 開10日後GA (25ppm) 加用も可), 果房浸 漬処理. 継: 品質への影響につ いて.
	(5) TAG-1D 水和 〔トモノ農薬〕	チジアズロン ……0.05	長野中信, 愛知, 福岡. (3)	適用性〔着粒安定, 果粒肥大〕 ＜無核>第1回目: 満開7~ 5日目; GA 10~25ppm単用; 花房浸漬処理→第2回目: 満 開5~10日後; GA 0, 25ppm +TAG 1~3ppm; 果房浸漬処 理. ＜有核>満開10~20日後; GA 0. 25ppm + TAG 1~3ppm; 果房浸漬処理.	継続 実・ 継	実: 〔着粒安定, 果粒 肥大〕 ＜無核> 第1回目: 満開7~ 5日前, GA 10~25 ppm (単用), 花房 浸漬処理. 第2回目: 満開10日 後頃, GA 25ppm + 1~2ppm, 果房浸 漬処理. ＜有核> 満開10~20日後1~ 3ppm単用またはG A (25ppm)+1~3 ppm混用, 果房浸漬 処理. 継: 品質との関係, 単 用の処理時期につ いて.
	(6) 改良 C-MH 液 (エルノー)	マレイン酸ヒ ドラジドコリ ン塩………39	山梨, 香川 府中, 福岡. (3) ＜自主＞ 岩手大迫.	適用性〔新梢伸長抑制効果〕 二次伸長5~15cm時; 200倍, 150倍<20 l>; 立木全面散 布(樹別処理).	継続 実・ 継	実: 〔新梢伸長抑制〕 2次伸長5~15cm 時, 200倍液, 立木 全面処理. 継: 処理時期, 濃度,

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率(%)	試験実施 場所(数)	試験の種類〔おらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
1. ブドウ (つづき)	(6) 改良C-MH 液 (つづき) 〔ヒドラジン〕					後作用について。
	(7) PP-333 フロアブル 〔アイシーアイ〕	バクトプロトラ ゾール……25	長野中信. (1) <自主> 岩手大迫.	基礎〔新梢伸長抑制・花振り防 止効果および品質に及ぼす影 響等〕 * 詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・基礎試験として更に 検討.
	(8) S-327D 水和 〔住友化学〕	ユニコナゾ ールD………5	長野中信. (1)	作用性〔新梢伸長抑制効果およ び果実の品質に及ぼす影響等〕 * 詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・作用性試験として更 に検討.
2. 日本ナシ (長十郎)	(1) ethephon 液 (エスレル) 〔2,4-D協〕	エテホン…10	北海道, 北 海道道南. (2)	適用性〔果実の熟期促進(北海 道への適用拡大)〕 果実横径60mm以上時(満開 110日後頃); 1000倍液<20 l/程度>; 立木全面散布.	継続 継?	・有用性が低い.
	(2) GA ペースト (ジベレリン協 和ペースト) 〔協和醗酵〕	ジベレリン ………2.7	北海道, 北 海道道南. (2)	適用性〔果実の熟期・肥大促進 (熟期判定, 採取時期把握)〕 満開30日後; 20mg/l果; 果 梗部塗布処理.	継続 実	・〔熟期・肥大促進〕 満開30~40日後, 20 ~30mg/果, 果梗部 塗布処理.
(赤なし, 青なし)	(3) 改良C-MH 液 (エルノー) 〔ヒドラジン〕	マレイン酸ヒ ドラジドコリ ン塩………39	(赤なし) 栃木, 千葉. (青なし) 神奈川, 鳥 取. (4)	適用性〔新梢伸長抑制効果〕 新梢伸長開始時~停止時まで 1か月毎; 150~75倍; 立木 全面散布.	継続 継	・処理時期, 濃度等につ いて.
(赤なし, 青なし)	(4) PP-333 フロアブル 〔アイシーアイ〕	バクトプロトラ ゾール……25	(赤なし) 茨城, 千葉. (青なし) 長野南信, 鳥取. (4) <自主> 果試本場.	適用性〔新梢伸長抑制効果およ び花芽形成, 品質に及ぼす影 響等〕 ・満開2週間後(1回散布); 250倍(1000ppm); 立木 全面散布(展着剤ダイナ加 用). ・芽出し15日後(グリーンク ラスター期)および満開2, 4, 6週間後(4回散布); 1000倍(250ppm); 立木 全面散布(展着剤ダイナ加 用). ・発芽前(4月上~中旬)80 ml; 土壌灌注.	新規 継	・試験年次不足. (処理時期, 濃度, 次年度への影響等につ いて)
	(5) S-327D 水和	ユニコナゾ ールD………5	栃木, 千葉, 鳥取.	適用性〔新梢伸長抑制効果(処 理時期, 濃度, 回数と矮化程	新規 継	・試験年次不足. (処理時期, 回数,

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (樹)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新継 の別 今回 判定	判定理由または内容
2. 日本ナシ (つづき)	(住友化学)		(3) <自主>果 試本場.	度の関係)) 新梢伸長初期(満開2~3週 間後); 25, 50, 100ppm; 立木全面散布.		濃度, 次年度への影 響について)
3. モモ	(1) MGC-140 液 〔三菱瓦斯化 学〕	塩化コリン ……………30	山形, 新潟, 岡山. (3)	適用性〔果実肥大, 増糖等品質 向上効果〕 摘果直後, 収穫1か月後(1 回散布); 600倍(500ppm), 300倍(1000ppm); 立木全 面散布(樹別).	新規 継	・試験年次不足. (処理時期, 濃度, 樹勢等について)
	(2) 改良C-MH 液 (エルノー) 〔ヒドラジン〕	マレイン酸ヒ ドラジドコリ ン塩……………39	山梨, 和歌 山紀北, 佐 賀. (3)	適用性〔新梢伸長抑制効果〕 新梢伸長開始時~停止時まで 1か月毎; 150~75倍; 立木 全面散布.	継続 継	・処理時期, 濃度と薬 害について.
	(3) PP-333 フロアブル 〔アイシーアイ〕	バクロブトラ ゾール……………25	山形, 福島, 長野東部, 山梨, 岡山, 福岡. (6) <自主>果 試本場.	適用性〔新梢伸長抑制効果およ び花芽形成, 品質に及ぼす影 響等〕 ・満開3週間後(1回散布); 250倍; 立木全面散布(ダイ ン加用). ・満開3, 6, 9, 12週間後(4 回散布); 1000倍; 立木全 面散布(展着剤ダイン加用). ・発芽前(4月上~中旬)40 ml; 土壌灌注.	継続 継	・処理時期, 回数, 濃 度と品質, 樹体等へ の影響について. (次年度への影響)
	(4) S-327D 水和 〔住友化学〕	ウナコナゾ ールD……………5	福島, 長野 東部. (2)	適用性〔新梢伸長抑制効果(処 理時期, 濃度, 回数と矮化程 度の関係)〕 新梢伸長初期(満開2~3週 間後); 25, 50, 100ppm; 立 木全面散布.	新規 継	・試験年次不足. (処理時期, 回数, 濃度等について)
4. オウトウ (ナポレオ ン・佐藤 錦)	(1) ethephon 液 (エスレル10) 〔2,4-D協〕	エテホン……………10	北海道道南. (1)	適用性〔果実の熟期促進(北海 道への適用拡大)〕 ナポレオン……………満開4~5週間 後, 佐藤錦……………満開3週間後; 2000倍<30l>; 立木全面散 布.	継続 実	・〔熟期促進〕 <ナポレオン>満開 4~5週間後, <佐 藤錦>満開3週間後, 2000倍液, 立木全面 散布.
	(2) FHGM 粉 〔福島環境整備〕	木炭末……………70 樹木エキ ス……………20 ミネラルそ 他……………10	青森畑作, 山形. (2)	基礎〔発根・生育促進効果〕 200, 500, 1000g/m ² . * 詳細は試験成績集録参照.	新規 継	・試験年次不足. (施用量等の検討)
	(3) PP-333 フロアブル	バクロブトラ ゾール……………25	北海道道南, 青森畑作,	適用性〔新梢伸長抑制効果およ び花芽形成, 品質に及ぼす影	新規 継	・試験年次不足. (処理時期, 回数,

対象果樹 (品種名)	薬剤名・剤型 (商品名) 〔委託者名〕	有効成分および含有率 (%)	試験実施 場所 (数)	試験の種類〔ねらい〕 処理時期; 散布濃度<水量/ a>; 処理方法等	新規 の別 今回 判定	判定理由または内容
4. オウトウ (つづき)	(3) PP-333 (つづき) 〔アイシーアイ〕		山形, 山梨. (4)	響等〕 ・満開3, 6週間後(2回散布); 500, 1000倍; 立木全面散布(展着剤ダイナ加用). ・発芽前(4月上~中旬)20, 40ml; 土壌灌注処理.		濃度, 処理法等の検討).
5. カキ	(1) J-455 乳 (フィガロン) 〔日産化学〕	エチクロゼート……………20	静岡落葉果試, 愛知, 岐阜, 和歌山紀北, 香川府中, 佐賀. (6)	適用性〔果実の熟期促進, 品質向上(着色促進, 増糖)効果〕 満開70~80日後(生理落果終了後)およびその15~20日後の(2回散布); 8000, 5000倍<30~50l>; 立木全面散布.	継続 実 績	実:〔富有; 着色促進〕 満開70~80日後(生理落果終了後)およびその15~20日後の2回, 5000倍液, 立木全面散布. 継: 濃度, 品種間差異等について.
(平核無等 渋柿)	(2) MGC-140 液 〔三菱瓦斯化学〕	塩化コリン塩……………30	山形砂丘地, 新潟, 新潟離島, 岐阜, 和歌山紀北, (5) <自主>長野南信.	適用性〔増糖等品質向上および軟化防止(日持ち向上)効果〕 収穫20日前; 300倍, 200倍; 立木全面散布(樹別).	新規 継	・試験年次不足. 〔(ねらいをしぼり)〕 処理時期, 濃度等の検討.
	(3) PP-333 フロアブル 〔アイシーアイ〕	バクロブトラゾール……………25	奈良. (1)	基礎〔新梢伸長抑制, 品質向上等効果〕 *詳細は試験成績集録参照.	新規 (※)	・適用性試験の実施.
	(4) S-327D 水和 〔住友化学〕	ウニコナゾールD……………5	静岡落葉果試, 岐阜. (2)	適用性〔新梢伸長抑制効果(処理時期, 濃度, 回数と矮化程度の関係)〕 新梢伸長初期(満開2~3週間後); 25, 50, 100ppm; 立木全面散布.	新規 継	・試験年次, 例数不足.
<自主試験>	・ビーナイン ・GR-200		和歌山紀北. (1)			
6. キウイ フルーツ	(1) KT-30 液 〔協和醗酵〕	ホブロン……………0.4	神奈川, 石川砂丘地, 鳥取, 香川府中, 愛媛, 佐賀. <S.59自主含む>. (6)	適用性〔果実肥大, 品質への影響〕 開花10, 20, 30, 40日後; 5, 10, 20, 40ppm; 果実浸漬または散布, 展着剤エアロールOP 100ppm加用.	新規 継	・試験年次不足. 〔(ねらいをしぼり)〕 処理時期, 濃度の検討.